

2024年7月16日

木材業景況調査結果

第478回（令和6年6月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

6月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらず、また、販売価格、仕入価格についても、流通部門・製造部門とも変わらなかった。

7月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通し、また、販売価格・仕入価格についても、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。来月も量、価格とも今月と同様の見通しとなっている。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門・製造部門とも強含みの見通し、南洋材については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通し、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門・製造部門とも強含みの見通し、国産材については、流通部門では保ち合い、製造部門では弱含みの見通しである。また、建材は強含み予想である。

プレカット工場は、4、5月に比べ6月は受注も稼働も悪くなっている。ビルダーによるプレカット工場への値下げ要請が強くなっている中で、材積の大きい梁が値上がりし資材高になっていることや、人件費や運賃等生産コストが全体的に上がっているため、プレカット工場は非常に苦しい状況である。ここ数年で生産設備の新設・増設をしているプレカット工場も多く、全体的な生産キャパシティが上がっており需給バランスが崩れてくることが懸念される。非住宅物件の木造需要は増えていると言われるものの、木材マーケットの多様化や拡大が大きな課題となっている。

景況調査

令和6年6月分集計表 ()内は実数

モニター数156 回答102 回収率65%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加13%(13)	変わらず65%(64)	減少22%(22)
仕入量	増加17%(17)	変わらず64%(63)	減少19%(19)
販売価格	上昇 5%(5)	変わらず88%(87)	下降 7%(7)
仕入価格	上昇 9%(9)	変わらず86%(85)	下降 5%(5)

来月の見通し

販売量	増加25%(25)	変わらず59%(59)	減少16%(16)
仕入量	増加21%(21)	変わらず65%(65)	減少14%(14)
販売価格	強含み12%(12)	保ち合い84%(84)	弱含み 4%(4)
仕入価格	強含み17%(17)	保ち合い79%(79)	弱含み 4%(4)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	25%(18)	60%(44)	15%(11)
南洋材	11%(7)	84%(52)	5%(3)
北洋材(欧州材を含む)	42%(27)	48%(31)	9%(6)
国産材	10%(9)	75%(67)	15%(13)
建 材	29%(19)	64%(42)	8%(5)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	41%(27)	55%(36)	5%(3)

〔製造部門〕

モニター数133 回答数88 回収率66%

当月の状況

販売量	増加23%(20)	変わらず63%(55)	減少15%(13)
仕入量	増加16%(14)	変わらず64%(56)	減少20%(18)
販売価格	上昇 3%(3)	変わらず86%(76)	下降10%(9)
仕入価格	上昇14%(12)	変わらず78%(69)	下降 8%(7)

来月の見通し

販売量	増加22%(19)	変わらず64%(56)	減少15%(13)
仕入量	増加15%(13)	変わらず69%(61)	減少16%(14)
販売価格	強含み10%(9)	保ち合い80%(70)	弱含み10%(9)
仕入価格	強含み18%(16)	保ち合い76%(67)	弱含み 6%(5)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	29%(9)	65%(20)	6%(2)
南洋材	15%(3)	80%(16)	5%(1)
北洋材(欧州材を含む)	37%(10)	59%(16)	4%(1)
国産材	8%(7)	67%(56)	25%(21)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	45%(17)	39%(15)	16%(6)